

ニュースリリース

報道関係各位

2015年4月10日
一般財団法人日本気象協会

2015年桜開花予想(第8回)
～北日本でお花見シーズン始まる～

一般財団法人日本気象協会(本社:東京都豊島区、会長:縄野 克彦)は、2015年4月10日(金)に日本全国89地点の桜(ソメイヨシノほか)の開花予想(第8回)を発表します。開花予想は天気予報専門サイト「tenki.jp」(<http://www.tenki.jp/sakura/>)にて無料で公開しています。

(1)概況

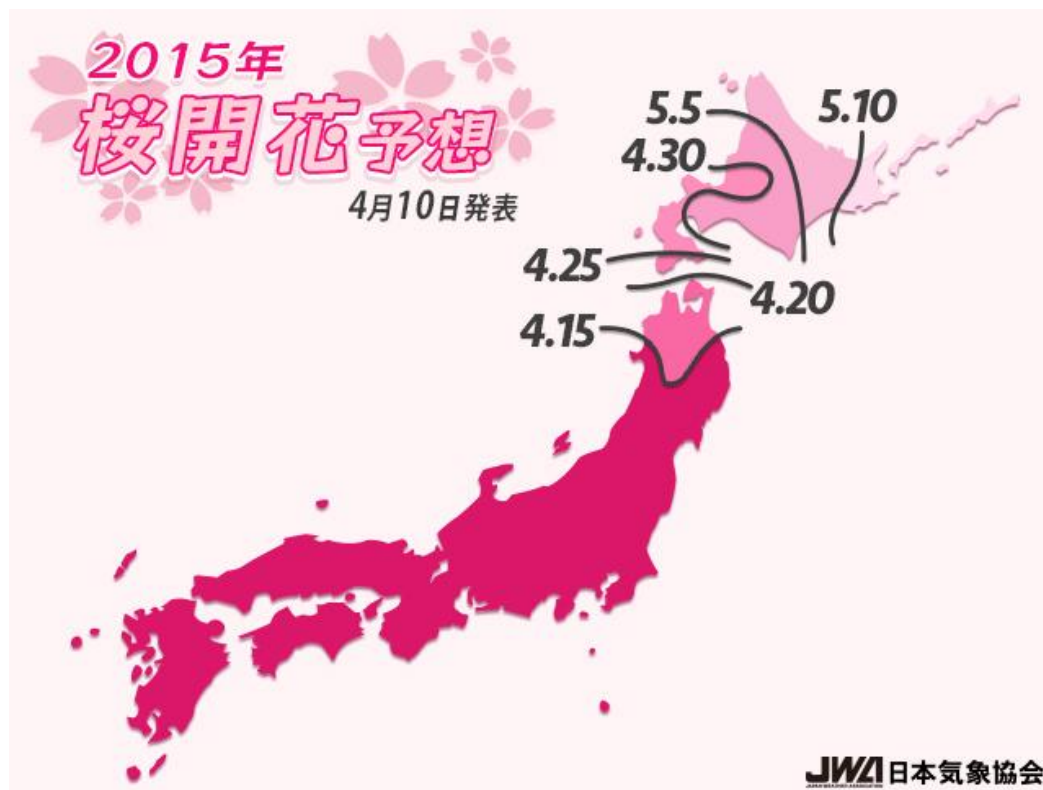
2015年の桜前線は平年より早く東北北部を北上中で、盛岡では4月9日に開花しました。東北南部では、福島で4月6日、仙台は9日に平年より1週間早く満開となり、見頃を迎えています。来週は、長野県や岐阜県の標高の高い地域でも開花するでしょう。その後、桜前線は4月下旬に津軽海峡を渡る見込みです。ゴールデンウィークの札幌は、満開の桜とともに過ごせるでしょう。

(2)東北地方では平年より1週間ほど早い開花

今週は気温の変動が大きい週となりました。4月5日は沖縄県と宮崎県で真夏日を記録、一方、7日から8日にかけては寒の戻りとなり、関東地方を中心に真冬並みの寒さとなりました。東京都心では4月としては5年ぶりに雪が観測されました。

この先4月中旬から下旬にかけての気温は、平年並みか高いでしょう。このため、東北北部は前回の予想より桜の開花と満開が早まり、平年より1週間前後早い開花・満開になる見込みです。

5月の気温は、平年並みでしょう。ただ、4月の気温が平年並みか平年より高く推移することから、北海道では平年より5日前後早く開花し、早い所では4月下旬に開花を迎える見込みです。



2015年 桜開花予想前線図

● JWA 長期予報

気温	4月中・下旬	5月	～桜開花予想チームの見解～
北日本	平年並か高い	平年並	4月上旬は寒の戻りがありましたが、この先4月中旬以降の気温は平年並みか高い見込みです。このため、東北地方と北海道の予想開花日・満開日は、前回より1日程度早くなりました。
東日本	平年並か高い	平年並	
西日本	平年並か高い	平年並	

ニュースリリース

別紙

● 各地の桜(ソメイヨシノほか)の 2015 年予想開花日・予想満開日(4月10日発表)

- ※ 平年(昨年)差の「-」は平年(昨年)よりも早く、「+」は平年(昨年)よりも遅いことを表します。
- ※ 平年値や昨年値は、気象庁・各自治体や名所の値を用い、平年値の無い地点は過去の観測データを基に算出しました。
- ※ 満開を観測していない地点と過去の観測の記録がない地点は、予想満開日は発表しません。
- ※ 長野県伊那市(高遠城址公園)はタカトオコヒガンザクラ、北海道稚内市、留萌市、旭川市、網走市、帯広市、釧路市、浦河町はエゾヤマザクラ、根室市はチシマザクラ、その他の各地はソメイヨシノを対象としています。
- ※ 予想開花日、予想満開日の()はすでに開花や満開になった地点です。

九州地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
福岡県	福岡市	(3月22日)	-1	+3	(3月29日)	-3	+2
大分県	大分市	(3月26日)	+2	+1	(4月3日)	0	+4
長崎県	長崎市	(3月22日)	-2	+2	(3月31日)	-3	+4
佐賀県	佐賀市	(3月22日)	-2	+3	(3月31日)	-3	+5
熊本県	熊本市	(3月21日)	-2	+1	(3月31日)	-1	+4
宮崎県	宮崎市	(3月22日)	-2	+3	(4月1日)	-1	+4
宮崎県	都城市(母智丘公園)	(3月22日)	-2	+2	(3月29日)	-2	+1
鹿児島県	鹿児島市	(3月21日)	-5	+1	(3月31日)	-4	0
気象予報士 コメント	日本気象協会 九州支社 九州の各地ではすでに桜が散り、葉桜のところが多くなっています。今年は満開になった後、雨でお花見にはあいにくの天気となった日が多く、少し残念な桜の季節となりました。						

四国地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
香川県	高松市	(3月24日)	-4	-2	(4月1日)	-4	+1
徳島県	徳島市	(3月28日)	0	-1	(4月3日)	0	+4
愛媛県	松山市	(3月27日)	+2	+3	(4月1日)	-3	+3
愛媛県	宇和島市	(3月21日)	-1	+4	(4月2日)	+1	+7
高知県	高知市	(3月22日)	0	+4	(3月30日)	0	+5
高知県	宿毛市	(3月22日)	-1	+6			
気象予報士 コメント	日本気象協会 四国支店 先週満開を迎えた四国 4 県のお花見シーズンは終盤です。山沿いで見頃の所があるくらいで、平野部では散り始めや葉桜が多くなっています。						

中国地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
広島県	広島市	(3月24日)	-3	-1	(3月30日)	-5	0
岡山県	岡山市	(3月28日)	-1	0	(4月2日)	-4	0
島根県	松江市	(3月29日)	-2	+2	(4月2日)	-6	0
鳥取県	鳥取市	(3月28日)	-3	+1	(4月1日)	-6	-1
山口県	下関市	(3月25日)	-2	0	(4月1日)	-4	+2
山口県	岩国市 (錦帯橋・吉香公園)	(3月27日)	0	1	(4月1日)	-4	0
気象予報士 コメント	日本気象協会 中国支店 中国地方もすでに桜が散ってしまった所が多く、市街地で今週末もお花見ができる所は限られるでしょう。山間部ではちょうど見頃を迎えている所や、まだつぼみの所もあります。						

近畿地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
大阪府	大阪市	(3月26日)	-2	-1	(4月1日)	-4	-1
滋賀県	彦根市	(3月31日)	-2	-2	(4月4日)	-5	-5
京都府	京都市	(3月27日)	-1	0	(4月1日)	-4	-1
兵庫県	神戸市	(3月27日)	-1	0	(4月2日)	-3	+1
兵庫県	姫路市(姫路城)	(3月28日)	-1	0	(4月2日)	-5	-1
奈良県	奈良市	(3月27日)	-2	0	(3月31日)	-5	-1
和歌山県	和歌山市	(3月23日)	-3	-3	(3月30日)	-5	-1
気象予報士 コメント	日本気象協会 関西支社 近畿地方の各地は、平野部では見頃を過ぎて葉桜が目立つようになってきました。山沿いの地域では、まだ見頃の所もあるため、この週末もお花見を楽しめる所がありそうです。						

ニュースリリース

東海地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
愛知県	名古屋市	(3月21日)	-5	-3	(3月30日)	-4	-1
静岡県	静岡市	(3月22日)	-3	-2	(4月1日)	-2	1
静岡県	浜松市(浜松城公園)	(3月22日)	-5	0	(3月30日)	-5	1
岐阜県	岐阜市	(3月23日)	-3	-1	(3月30日)	-5	-1
岐阜県	高山市	4月12日	-3	-2	4月17日	-3	-1
三重県	津市	(3月29日)	-1	+2	(3月31日)	-5	-1
気象予報士コメント	日本気象協会 中部支社 東海地方では多くのお花見スポットが散り始めや葉桜の状態です。一方、岐阜県の北部ではまだ開花していない所があります。高山市の予想開花日は4月12日です。						

関東地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
東京都	東京都心	(3月23日)	-3	-2	(3月29日)	-5	-1
東京都	八王子市	(3月27日)	-1	-1			
茨城県	水戸市	(3月30日)	-3	+1	(4月4日)	-4	+2
栃木県	宇都宮市	(3月30日)	-2	+1	(4月2日)	-6	-2
群馬県	前橋市	(3月28日)	-3	-1	(4月1日)	-5	-2
埼玉県	熊谷市	(3月27日)	-2	-1	(3月30日)	-6	-2
埼玉県	さいたま市(大宮公園)	(3月26日)	-4	-4			
千葉県	銚子市	(3月30日)	-1	+1	(4月6日)	-2	+2
神奈川県	横浜市	(3月23日)	-3	-2	(3月31日)	-3	0
神奈川県	小田原市 (小田原城址公園)	(3月23日)	-5	-6	(3月31日)	-3	-1
東京都	八丈島(八丈植物公園)	(3月28日)	-3	+2	発表なし		
気象予報士コメント	日本気象協会 本社 関東南部は見頃を終えた所が多くなっていますが、北部では今週末でもお花見を楽しめるでしょう。お花見をするなら、晴れ間がのぞく日曜日がおすすめです。八丈島では、満開を迎える前に風で花が散ってしまい、満開を観測できませんでした。						

甲信地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
山梨県	甲府市	(3月25日)	-2	-3	(3月31日)	-3	-4
長野県	長野市	(4月4日)	-9	-7	(4月10日)	-7	-7
長野県	大町市 (大町山岳博物館)	4月14日	-5	-3	4月17日	-5	-7
長野県	飯山市(飯山城址公園)	4月13日	-4	-3			
長野県	松本市(松本城)	(4月4日)	-6	-5	(4月8日)	-7	-6
長野県	上田市(上田城跡公園)	(4月2日)	-7	-6	(4月6日)	-7	-8
長野県	小諸市(懐古園)	(4月9日)	-6	-5	4月15日	-6	-3
長野県	諏訪市(高島公園)	(4月6日)	-6	-8			
長野県	伊那市(高遠城址公園)	(4月5日)	-7	-3	(4月9日)	-8	-7
長野県	飯田市(大宮通り)	(3月30日)	-5	-2	(4月3日)	-6	-2
長野県	飯田市(天竜峡)	(3月28日)	-3	-2			
気象予報士コメント	日本気象協会 長野支店 長野県は、南部を中心に桜の見頃を迎えている所が多くなっています。あす土曜日は雨が降る見込みですが、あさって日曜日は日差しが戻り、まずまずのお花見日和となりそうです。						

北陸地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
新潟県	新潟市	(4月2日)	-7	-5	(4月9日)	-5	-3
新潟県	上越市(高田公園)	(4月2日)	-6	-1	(4月9日)	-4	-1
富山県	富山市	(4月1日)	-4	-1	(4月4日)	-3	-1
富山県	高岡市(高岡古城公園)	(4月3日)	-3	0	(4月6日)	-1	+1
石川県	金沢市	(3月31日)	-4	-1	(4月4日)	-3	0
石川県	輪島市	(4月4日)	-5	-2			
福井県	福井市	(3月31日)	-3	0	(4月3日)	-6	0
気象予報士コメント	日本気象協会 新潟支店 入学式に合わせる様に市内の桜はほぼ満開。開花から寒さの中ゆっくりと花数を増やしてきました。週末はお花見や桜まつりでにぎわいそうです。 日本気象協会 北陸支店 ここ数日は寒の戻りがあり、花の持ちもいくらか伸びましたが、市街地では徐々に散り始めています。でも、少し山あい近づけばまだまだ満開の桜が楽しめる所が数多くあります。お休みの日に出かけてみてはいかがでしょうか。						

ニュースリリース

東北地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
宮城県	仙台市	(4月3日)	-8	-4	(4月9日)	-7	-2
青森県	青森市	4月16日	-8	-6	4月22日	-7	-3
青森県	弘前市(弘前公園)	4月17日	-6	-6	4月22日	-6	-5
青森県	八戸市	4月15日	-8	-10			
秋田県	秋田市	4月12日	-6	-8	4月16日	-6	-8
秋田県	仙北市 (角館・桧木内川堤)	4月19日	-5	-7	4月23日	-5	-6
岩手県	盛岡市	(4月9日)	-12	-4	4月15日	-10	-6
岩手県	北上市(北上展勝地)	4月13日	-7	-3	4月19日	-7	-6
岩手県	大船渡市	(4月2日)	-12	-5			
山形県	山形市	(4月10日)	-5	-4	4月15日	-4	-2
山形県	酒田市(日和山公園)	(4月4日)	-10	-7	4月12日	-6	-6
福島県	福島市	(4月2日)	-7	-6	(4月6日)	-7	-5
福島県	いわき市(小名浜)	(4月1日)	-5	-1	(4月8日)	-4	-1
気象予報士 コメント	日本気象協会 東北支局 今週は寒の戻りがありましたが、今後2週間ほどは気温が平年並みか高い日が多いでしょう。このため、桜の開花や満開は各地平年より早く、所によりかなり早い見込みです。東北北部でも、この先高温傾向のためゴールデンウィーク前に開花や満開となる所が多いでしょう。						

北海道地方	地点	予想開花日	平年差(日)	昨年差(日)	予想満開日	平年差(日)	昨年差(日)
北海道	札幌市	4月28日	-5	-1	5月1日	-6	0
北海道	稚内市	5月9日	-5	-2	5月13日	-4	0
北海道	留萌市	5月3日	-6	-5	5月5日	-8	-7
北海道	旭川市	4月30日	-5	-2	5月3日	-4	-1
北海道	倶知安町	5月4日	-5	-3	5月8日	-5	-3
北海道	網走市	5月7日	-4	0	5月10日	-4	-1
北海道	帯広市	5月1日	-3	+4	5月4日	-3	+5
北海道	釧路市	5月13日	-4	+1	5月16日	-4	+2
北海道	根室市	5月14日	-4	+1	5月20日	-4	+3
北海道	室蘭市	5月1日	-5	+2	5月6日	-5	+1
北海道	浦河町	5月4日	-6	-5	5月8日	-5	-2
北海道	江差町	4月25日	-6	-6	4月29日	-5	-5
北海道	函館市	4月24日	-6	-4	4月28日	-6	-3
北海道	松前町(松前公園)	4月23日	-5	-3			
気象予報士 コメント	日本気象協会 北海道支社 先週まで暖かい日が続いていた札幌ですが、今週は雪が降り、冬に逆戻りしました。北海道に桜前線が到達するのは4月下旬の見込みです。						

平年	1981年～2010年累年平均値	早い	平年よりも3日から6日早い	かなり早い	平年よりも7日以上早い
平年並	平年との差が2日以内	遅い	平年よりも3日から6日遅い	かなり遅い	平年よりも7日以上遅い

日本気象協会は、1950年の設立以来、60年以上にわたり、広域予報にとどまらない、より生活に身近な都道府県単位の気象予報やピンポイントの気象予報を、各メディアや自社メディアを通して発表している民間の団体です。国内の民間事業者としては最大の規模で、全国に支社や支店、事業所があり、天気予報のエキスパートである気象予報士265名(2014年7月現在)が多面的に業務に関わり、気象予報の業務に関しては24時間365日体制で最新の情報を発信しております。

また、その事業分野は気象予報にとどまらず、そのノウハウを生かし防災・減災、安全管理、また環境アセスメントや再生可能エネルギーに関する事業分野など、皆様の快適な日常生活や安全確保の支援や、産業活動の発展や環境の保全のために事業を展開しております。

www.jwa.or.jp

◆お問い合わせ先

一般財団法人日本気象協会 広報課 TEL: 03-5958-8147 FAX: 03-5958-8203、<http://www.jwa.or.jp> のお問い合わせ先
 日本気象協会 PR 事務局 (株式会社イニシャル内) 担当: 西野・高木・有田 TEL: 03-5572-6064 MAIL: tenkijp_pr@vectorinc.co.jp